

「なつかしの浪曲資料」

～大阪府立上方演芸資料館(ワッハ上方)の収蔵資料から～

大阪府立上方演芸資料館(愛称「ワッハ上方」)は、大阪のアイデンティティの一つである「笑い」をはじめとする上方演芸の歴史、素晴らしさを広く発信している施設です。

より多くの皆様に上方演芸に親しんでいただくため、収蔵資料を活用した講演会を開催するほか、関連する資料も展示します。

今回の講演会では、テレビやラジオ各局で番組放送されていた昭和30年代の浪曲をテーマに「全日本浪曲技芸士番付」に掲載された三代目吉田奈良丸、富士月子など上方演芸殿堂入りした浪曲師をはじめ、浪曲の歴史について当時の書籍や音源を紹介しながら解説します。



「全日本浪曲技芸士番付」



講師 荻田 清さん

梅花女子大学名誉教授
大阪府立上方演芸資料館運営懇話会
資料整理・活用部会部会長

編著書：「上方落語 流行唄の時代」ほか

- 日 時 令和4年1月8日(土曜日) 14時から15時30分まで
- 場 所 ワッハ上方(大阪府立上方演芸資料館)
大阪府中央区難波千日前12-7 YES・NAMBAビル7階
- 定 員 15名(電話、メールで受付を行います。)
- お問い合わせ 大阪府立上方演芸資料館(休館日 毎週月曜日)
・担当窓口 電話 06-6631-0884
メールアドレス bunka-g11@sbox.pref.osaka.lg.jp